



東京江東ロータリークラブ

2020～2021年度 テーマ

Vol. **59**

Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く
RI会長 ホルガー・クナーク 地区ガバナー 野生司義光

この街を愛することからはじめよう
～ One Step Ahead ～
クラブ会長 平手 克治

No. **4**

今日の卓話

次回例会案内

第2798例会
2020年7月28日号

シニアスピーチ
伊藤 三千男 会員

イニシエーションスピーチ
関口 恭史 新入会員

E-mail:koto.rc@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例会報告

6/30 訂正出席率 84.21%
7/21 会員数19名中13名
出席率 72.22%



会長・幹事報告

- ・7/16(木)新旧会長幹事がベイRCへご挨拶に伺いました。
- ・7/17(金)歴代分区代理・ガバナー補佐会 ガバナー補選考委員会に鈴木元東分区ガバナー補佐が参加しました。
- ・来週7/28(火)は例会後の臨時総会を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

<委員会報告>

- ・鈴木地区委員より:地区状況報告

各委員長挨拶



プログラム委員長
河西 史郎

今年度、卓話をさせていただく方は、可能な限り60周年の何某かにつながる様な人をお願い出来ればと思います。今後の江東ロータリークラブの拡大に寄与できる様なお話もお願いしたいと考えます。

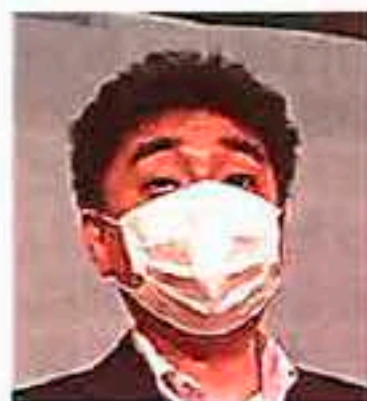
合計 **36,000円**
累計 **156,000円**



親睦委員長
板倉 健司

健康に留意しつつ行える、明るく楽しい親睦活動をクラブ会長を中心に会員の皆様と創出していきたいと思います。

- ・恒例の親睦イベント(親睦旅行・家庭集会・年末家族会・親睦ゴルフ)などを実施できるかを慎重に検討し、可能な限り実施を計画する。
- ・既存のイベント計画以外にも会員全員の参加が望める企画を幅広く情報収集し、企画実行します。



研修リーダー委員長
大澤 栄一

我が東京江東ロータリークラブでは、ここ数年新入会員及び入会間もない会員に対して、鈴木隆雄会員が作成したテキストを基に研修会を行っています。今年度も、平手会長・大島幹事と相談して実施していきたいと思っております。おそらく下半期での実施になるかと思っております。

また、次年度は創立60周年という節目の年でもあります。会長をさせて頂いた昨年度、創立60周年に向けて、我が東京江東ロータリークラブの歴史を勉強することになっていりましたが、コロナの影響で頓挫してしまいました。そこで、今年度は、クラブの歴史についても勉強していきたいと思っております。

事務局は午前10時から午後4時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください。

●例会場/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5683)5683 ●例会日/毎週火曜日 12時30分～1時30分
●事務局/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5632)3777 FAX:03(5632)3737



イニシエーションスピーチ

株式会社堀ビルディング 代表取締役 堀 敬太君



新型コロナの影響で入会が遅れに遅れましたが、板倉さんの紹介で入会させていただきました。

イニシエーション…意味を調べると加入儀礼または参入儀礼と訳されてましたが「生まれ変わる」という意味もあるそうです。人前でスピーチすることは苦手な私ですがこのスピーチで少しでも「生まれ変わる」ことができればと思います。聞き取りずらかったり滑舌が悪いところが多くありますが何卒ご了承ください。

私は江東区門前仲町にある富岡八幡宮のすぐそばで育ちました。例の事件があった所です。事件があった時はいろいろありましたがそれは割愛(かつあい)させていただきます。

祖父が創業し父が経営していた株式会社堀(現・株式会社堀ビルディング)に平成24年代表取締役に就任しました。私は最初から会社を継ぐつもりは毛頭ありませんでした。学生時からデザイナーとして出版社で働き実家とは距離をおきながら出版社、新聞社など専属のデザイナーとして働き会社は私の弟が継承するという事で専務取締役として働いていました。しばらく問題はなかったのですが15年にもわたる祖父の遺産相続問題が一応ひと段落した時、父は会社の将来に対して弟に任せることは難しいと判断し、私に声がかかりました。デザイナーとして11年間働きそれなりの評価をいただいていたのですが、会社を継いでもデザイナーとしての仕事はできると考えていました。しかし、その考えはあまかったと入社してからわかりました。弊社の事業である不動産賃貸業はわかりやすく言えば「大家」さんです。営業的な努力をしなくても収益があり「今」さえよければ良いという風潮がありました。特に驚いたのは土地登記簿本を確認した時表題部のみで、権利の登記がされていませんでした。地方ではよくありますが都市部ましてや東京23区では滅多にありません。この状態ですと悪意のある人が勝手に権利の登記ができてしまう状態です。早急に権利の登記を依頼しましたが父である当時の社長はまったく気にもしていませんでした。私はこの会社の将来を危惧し部屋の間取りを変えたり家賃を支払っていただいている借主さんとの関係改善に努めました。結果退去率は著しく低下し現在では同じ居室に15年以上住まわれている借主さんがいたり、新型コロナの影響による家賃滞納がほとんど発生せず貸主・借主双方の信頼関係を高めることができました。

弊社は再来年の8月で設立50年になります。創業者の祖父敬吾は当初弊社をもともと経営していた株式会社堀商店の資産管理会社として設立したようです。株式会社堀商店は祖父が最初に設立した会社であり設立当初は木材問屋を生業としていました。多くの従業員を抱えてましたがその後安い輸入木材が多く流通する

ようになりオイルショックによる景気後退の影響を受け祖父は早い段階で木材問屋業を縮小し、木材資材置場に賃貸マンションを建設し不動産賃貸業に転換しました。

当時、東京都は木場界隈の木材問屋に新木場に移転を促進し、条件も良かったと聞いています。祖父を含めいくつかの商店はその場にい続けましたが、その後の木材需要の低迷で結果として移転せずにいた商店のほとんどは、祖父と同じように木材資材置場に賃貸マンションを建設し不況の波を乗り越えていきました。弊社はその過程にて設立されましたが、祖父の思惑どおりにはうまくいかず、しばらくの間2社体制が続きます。バブル景気に乗って弊社は事業を拡大しましたが、バブル崩壊後祖父の死去で兄弟間の遺産相続を巡る争いが15年続き、結果弊社の規模は5分の1に縮小し株式会社堀商店は他の親族が継承することになりました。

不動産賃貸業は他業種と違い比較的楽な業種と思われています。私も入社するまではそう思っていました。しかし借主との信頼関係を構築するためには利益だけを追求するのではなく、誠意あるクレーム対応や設備メンテナンスを積極的にするということが必要です。もちろん取引業者である不動産仲介会社と良好な関係を構築し優良な借主さんを紹介してもらえるようにするのも大切です。「大家」は不動産仲介業者から傲慢で非常識な方が多いと思われていると思います。私もそう思われていることでしょう。宅建業者でもある弊社は仲介業者の立場を理解しつつ安定した賃貸業を目指しています。

”街”に寄り添い、

“暮らし”に寄り添い、

“住まう人”に寄り添う

株式会社堀から株式会社堀ビルディングに社名変更に伴いこの言葉をモットーにしました。単なる「大家」としてだけでなく、地域に貢献しロータリーの理念である地域奉仕をすることで、その地域が活性化され、借主さんだけでなくその周辺に住む人達が幸せに感じてもらえると思っています。その一環として自社物件空きテナントにオーガニックカフェを始めました。売上が大事なものはよく理解してますが、地域に貢献し従業員を雇用し不動産賃貸業で得た収益を還元し、地域経済の発展に少しでも貢献できればと思います。モットーといえ私の母校である玉川学園創設者の小原国芳は「人生の最も苦しいいや辛い損な場面を真っ先きに微笑みを以って担当せよ」と説いています。実はこの言葉を知ったのは卒業する時です。お恥ずかしい話ですがデザイナーとしての仕事を優先してたので、卒業するまで知らなかったのです。人生は何があるかわかりません。今の状況に慢心せず面倒なことでも率先し対応したいと思えます。「役職は人を変える」私もそう思えます。同族企業であった弊社は「会社は同族のためにある」という身勝手に自分勝手に従業員に感謝しない会社から脱皮しようとしています。私のモットーである小原国芳の言葉を胸に、今後もロータリーで貢献できればと思います。ありがとうございました。